

平成26年度事業計画及び収支予算について

本会定款第3条の目的を達成するため第4条にかかわる諸事業について実施する。

1. 基本方針

畜産の振興、公衆衛生の向上等を通じた安全な食の生産確保、小動物診療を通じた動物愛護・保護精神の涵養等を図りながら、人と動物の共生できるような社会環境を創造すること。併せて、獣医学術の普及を図るとともに獣医師の社会的地位の向上に努めることとする。

2. 主な実施事業等

産業動物における家畜防疫体制の維持強化活動に加え、「岡山県における獣医療を提供する体制の整備を図るための計画」に沿った活動の外、家庭用飼育動物による日常の県民生活の向上を支援する活動等を会員獣医師は高度専門職業人として以下の事業を実施していくこととする。

公益目的事業 I

《人と動物の共生する社会環境の健全な発展を目的とする事業》

本事業は、動物愛護普及啓発等の「動物の適正な飼育管理及び保護活動事業」や、「公衆衛生の向上に関する事業（狂犬病予防業務）」を通じて、岡山県における人と動物の共生する社会環境の健全な発展に寄与する事業である。

(1) 動物の適正な飼育管理及び保護活動事業

1) 動物愛護普及啓発事業

- ・内容：動物愛護精神の普及啓発を目的として、一般市民、身体障害者等を対象に動物愛護普及啓発事業を実施する。
- ・対象者：一般市民、身体障害者等

① 動物愛護フェスティバルの開催等

動物の愛護及び管理に関する法律に規定する「動物愛護週間（9月20日～26日）」協賛行事として県の支部単位において動物写真コンテスト、パネル展示、動物なんでも相談、動物無料健康相談、犬のしつけ方教室、盲導犬・警察犬の模範演技等を内容とした動物愛護フェスティバルを開催する。

併せて、動物愛護ポスターを作成し、動物病院待合室等へ掲示を行うほか、岡山県動物愛護センターと(公財)岡山県動物愛護財団が主催して行う「岡山県動物愛護フェスティバル」への会員の派遣を行う。

② 動物愛護募金による助成事業

動物病院内設置の動物愛護募金箱への寄付金・その他寄付金をもとに基金を設け、身体障害者補助犬（盲導犬）の導入経費、岡山県盲導犬友の会活動経費、盲導犬飼育者へフィラリア症予防薬購入経費、災害時の動物愛護の観点から診療治療費への助成を行う。

2) 負傷動物診療措置業務 (岡山県、岡山市からの委託事業)

動物愛護の観点から、公共の場所で発見された所有者不明の負傷動物への措置を迅速に行うことを目的としている。

岡山県及び岡山市では、道路、公園、広場、その他の公共の場所で発見された所有者不明の負傷動物(犬、ねこ、いえうさぎ、ニワトリ又はアヒル)の治療等の事業を実施しており、当会は岡山県及び岡山市と締結する「負傷動物診療措置業務委託契約書」に基づき、協力獣医師の選任、業務報告書の取りまとめ及び委託元への報告、協力獣医師への措置費の支払業務を行う。

3) 災害時の動物救援活動事業 (岡山県からの委託事業)

大規模災害発生時において、動物愛護精神に基づき県内被災地の飼養動物飼主を支援することを目的としている。「災害時の動物救援活動に関する協定書」(岡山県)

4) 学校飼育動物サポート事業 (岡山県獣医師会単独事業)

岡山県教育委員会の協力の下、児童、園児の「生命を大切に作る心」を育むことを目的として、小学校、幼稚園(校・園)等を対象としてサポート指導員の派遣、研修会を行う。

- ・サポート指導員の派遣等：県下の20校・園にサポート指導員(当法人会員獣医師)を派遣し、学校飼育動物の飼育管理指導、簡易な治療措置を行う。

(訪問回数：年2回/校・園)

- ・研修会の開催：県下の校・園の教職員、市民、サポート指導員等を対象として、学校飼育動物に関する基本的な飼育管理方法、飼育動物の病気等について研修する。(開催回：年1回)

(2) 公衆衛生の向上に関する事業

畜産食品をはじめとする県民の食の安全性の確保に加え、人の感染症発生防止対策等県民の健康を衛るための活動を高度専門職業人たる獣医師として以下の事業を実施していく。

(狂犬病予防業務)

- ・内容：人獣共通感染症である狂犬病の発生を予防することを目的として県下市町村を対象として狂犬病予防業務を実施する。
- ・対象者：県下全市町村

1) 専任獣医師の派遣等

各市町村と締結する協定に基づき、毎年4月～6月の狂犬病予防注射月間において、市町村が実施する狂犬病予防注射計画の策定に加わるほか、市町村が定めた集合注射場所に専任獣医師を派遣し狂犬病予防注射を行う。

岡山市においては、別途締結する業務契約に基づき、集合注射の実施場所への専任獣医師、事務補助員の派遣と狂犬病予防注射を行うとともに、鑑札・注射済票の交付代行に併せ、登録手数料・注射済票交付手数料の徴収と岡山市への収納事務を行う。個別注射においては、鑑札・注射済票の交付代行とともに登録手数料・注射済票交付手数料の岡山市への収納事務を行う。加えて、個別注射の市町村越境実施分を飼主所在市町村ごとに集計し当該市町村あてに通知する。

2) 予防注射事故発生時の対応

狂犬病予防注射実施後48時間以内に生じた犬の事故(死亡を含む)、犬の保定者、専任獣医

師等に傷害が生じた注射事故の場合、事故原因の調査及び事故防止対策を行うほか、飼主への見舞金、専任獣医師への治療費等の交付を行う。「狂犬病予防注射事故防止対策委員会」により、事故原因の調査及び事故防止対策を行う。

3) 予防注射料金の免除

警察犬及び盲導犬については、市民生活の福祉向上に寄与するとの考えから、警察犬及び盲導犬の所有者への狂犬病予防注射料金を免除する。その際、接種した注射料金は、専任獣医師へ当会が負担する。

公益目的事業 II

《学術普及向上事業》

本事業は、岡山県獣医三学会をはじめ各種分野別講習会等の開催と獣医師の参加奨励を通じて、岡山県における獣医師が関わる各職域分野における獣医学術の発展、向上が図られ、岡山県の畜水産業の振興、安全・安心な畜水産物の提供、公衆衛生上の安全・安心の担保、小動物領域での家庭飼育動物の健康保持等の確保に寄与する事業である。

(1) 学会、講習会、研修会等の開催事業

獣医師の獣医学術及び獣医技術の向上を図るため、各種学会、講習会、研修会等を開催する。

また、他の団体等が主催する学会にも積極的に参加し技術の習得に努め、動物への適切な獣医療技術を提供し、動物の愛護、福祉の向上に寄与していく。学会においては、学会審査として優秀研究発表者等の選考を行う。

以下の通り、岡山県獣医三学会の外、各分野別講習会・研修会を行うこととする。

1) 平成26年度(第49回)岡山県獣医三学会

(産業動物獣医学会・獣医公衆衛生学会)

開催期日 平成26年8月1日(金)

開催場所 岡山県農業共済組合連合会

(小動物獣医学会)

開催期日 平成26年8月3日(日)

開催場所 岡山国際交流センター

2) 専門分野別講習会・研修会の開催及び参加

① 産業動物部門

○産業動物臨床講習会(中国地区)…(公社)日本獣医師会助成、(公社)広島県獣医師会担当
開催時期、開催場所未定

② 獣医公衆衛生部門

○獣医公衆衛生講習会(中国地区)…(公社)日本獣医師会助成、(公社)鳥取県獣医師会担当
開催時期、開催場所未定

③ 小動物部門

○小動物講習会（中国地区）… 中国地区獣医師会連合会主催、(公社)山口県獣医師会担当
開催時期、開催場所未定

○小動物講習会 … (公社)岡山県獣医師会主催

開催期日 平成26年7月27日(日)

開催場所 岡山コンベンションセンター

(2) 学会参加登録料等の助成事業

獣医師の獣医学及び学術向上を図るため、(公社)日本獣医師会・中国地区獣医師会連合会主催の各種学会、講習会、研修会等への参加奨励を行うとともに、学会発表獣医師への参加登録料と旅費の助成を行う。

① 第47回中国地区連合獣医師大会・平成26年度獣医学術中国地区学会（島根）

(公社)島根県獣医師会主催

開催期日 平成26年10月18日(土)～19日(日)

開催場所 くにびきメッセ

② 平成26年度日本獣医師会獣医学術学会年次大会（岡山）・

(公社)日本獣医師会主催、(公社)岡山県獣医師会共催

開催期日 平成27年2月13日(金)～15日(日)

開催場所 岡山コンベンションセンター・ホテルグランヴィア岡山他

その他事業

1. 収益事業

(1) 事務所・倉庫等賃貸事業

岡山県獣医師会館の敷地内の土地及び建物等の一部を(一社)岡山県配合飼料価格安定基金協会及び岡山県獣医畜産事業協同組合に対して、有償貸付を行う。

(貸付内容)

1) 事務所：72.87㎡

2) 土地：17.67㎡

3) 倉庫：89.51㎡

2. 広報・普及活動

(1) 獣医事諸問題の対応

獣医事に係る要望、要請活動

(2) 広報・普及活動

(3) ホームページの更新、充実

(4) 会員名簿の定期発行

(5) 会員異動処理事務

(6) 会員の慶弔